雀（1926）

SPARROWS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ファンタジー
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 82分
初公開日 1926/09
公開情報 劇場公開

【解説】

南部の沼沢地の農園に、預かった子や孤児を閉じ込めて働かす悪漢グライムズ一家。最年長の娘モリーは凧を飛ばし、救援を乞うメッセージを送ろうとするが失敗。ところが、グライムズが誘拐事件に関わって、預かることになった天使のような赤ちゃんが、彼らを解放に導いていく。当時３３歳のピックフォードが推定年齢１３歳の少女を何の違和感もなく演じる無声メロドラマ。彼女率いる“９人の孤児と１人の赤ちゃん”も、子役が揃って愛くるしく、グライムズの馬鹿息子のヒールぶりもなかなか達者。底なし沼やアリゲーターを避けて逃亡を企てる後段などセットも見事で、ちょっとした冒険活劇の感が強い（更にその上、ミシシッピ河を舞台にボート・チェイスまである）。題名の“雀”は、子供らが自分らの境遇を嘆く時に、“神様は小さな雀にも心を痛める”と主人公が喩えて使う励ましの文句から取られており、そうした信仰的ムードが濃厚で、聖書画そっくりのキリストが動き出す幻想シーンなどもわりかし無理なく物語に溶け込んでいる。

【クレジット】

監督	ウィリアム・ボーダイン	William Beaudine
原作	ウィニフレッド・ダン	Winifred Dunn
脚本	Ｃ・ガードナー・サリヴァン	C. Gardner Sullivan
撮影	チャールズ・ロッシャー	Charles Rosher
出演	メアリー・ピックフォード	Mary Pickford
	ロイ・スチュワート	Roy Stewart
	メリー・Ｌ・ミラー	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.